

利 用 者 の た め に

I 調査の目的等

この調査は、福井県における人口移動および世帯の実態を明らかにすることを目的とし、国勢調査の結果を基に平成29年10月から平成30年9月までの動きについて平成30年10月1日現在でまとめたものである。

II 用語の解説

1 出生数、死亡数、転入者数、転出者数

日本人、外国人ともに市町からの「人口統計調査報告」で把握した、各月ごとの住民基本台帳の変更数である。

2 自然増減……………「期間中の出生数」－「期間中の死亡数」

3 社会増減……………「期間中の県外からの転入者数」－「期間中の県外への転出者数」

ただし、市町の場合、「期間中の市町外転入者数」－「期間中の市町外転出者数」を用いる。

$$4 \text{ 人口増減率} = \frac{\text{人 口 増 減 数}}{\text{平成 29 年 10 月 1 日 現 在 人 口}} \times 100$$

$$5 \text{ 自然増減率} = \frac{\text{自 然 増 減 数}}{\text{平成 29 年 10 月 1 日 現 在 人 口}} \times 100$$

$$6 \text{ 出 生 率} = \frac{\text{出 生 数}}{\text{平成 29 年 10 月 1 日 現 在 人 口}} \times 100$$

$$7 \text{ 死 亡 率} = \frac{\text{死 亡 数}}{\text{平成 29 年 10 月 1 日 現 在 人 口}} \times 100$$

$$8 \text{ 社会増減率} = \frac{\text{社 会 増 減 数}}{\text{平成 29 年 10 月 1 日 現 在 人 口}} \times 100$$

$$9 \text{ 転入率} = \frac{\text{県内と県外の転入計}}{\text{平成 29 年 10 月 1 日現在人口}} \times 100$$

(市町別指標)

$$10 \text{ 転出率} = \frac{\text{県内と県外の転出計}}{\text{平成 29 年 10 月 1 日現在人口}} \times 100$$

(市町別指標)

$$11 \text{ 老年化指数} = \frac{\text{65 歳以上人口}}{\text{0~14 歳人口}} \times 100$$

注意

- 1 本文および図表中の数値は、表章単位未満で四捨五入している。本文および図表中の値は、表章単位未満を含んだ数値から算出している。
- 2 市町では、住民基本台帳に基づく人口を人口として公表している場合が多く、国勢調査を基本にその後の増減で集計している県の推計人口とは異なっている。
- 3 県が公表している推計人口の出生、死亡数は、毎月 1 日から月末までの市町への届出日を基に、10 月 1 日を基準日として 1 年間の動きを調査しているが、厚生労働省の「人口動態調査」は、各年の 1 月 1 日から 12 月 31 日までに出生、死亡した実数である。